

『プリセプター研修』

研修会実施報告

日時 : ①令和6年4月26日(金) 8:30~17:15

②令和6年5月10日(金) 8:30~17:15

対象者 : プリセプター 教育担当者 実地指導者

参加者数 : ①19名 ②17名 計36名

目的 : 新人教育に必要な役割を理解し遂行できる能力を習得する

<講師の紹介>

前年度新人教育委員会委員長

副看護局長

透析センター師長



<内容>



今回の研修では、看護師が学生時代に学ぶカリキュラムの変遷や社会的背景、指導者に求められる心構えやコミュニケーションスキルの具体的な内容、心理的安全性などについて講義が行われました。その中でコーチング/ティーチング/フィードバックは指導場面でよく用いられるスキルですが、それぞれにおいて指導者の働きかけ方や求められるスキル、新人看護師の目指す状態が異なるため、場面や新人の個性に応じて使い分け、指導の切り

口をコントロールする必要があると教えていただきました。受講者からは「まずはコミュニケーションを取り、社会人基礎力が互いに向上できるようにしていきたい」、「新人看護師というくくりではなく、個人としてその人を理解しようと関わっていきたい」といった意見が聞かれました。

新人看護師の教育環境や社会情勢は年々変化しています。新人看護師と向き合う指導者には、そうした現状を理解し、スタッフ個々の特徴を把握した上での指導が求められます。今回の研修での学びを各部署で伝達していただき、部署全体として新人指導や関係性の構築につなげていただけたらと思います。